



横浜市磯子区で発生したかけ崩れ(昭和41年6月)



横須賀市で発生したかけ崩れ(昭和49年7月)

怖いのは地震だけ？

恐ろしい土砂災害

“いのち”を守るあなたの行動

山北町で発生した土砂災害(昭和47年7月)

CPD・CPDS認定講習

第37回

土砂災害防止「全国の集い」

基調講演

なぜ、自然災害の犠牲者は減らないのか？

関谷直也(東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 准教授)

in 神奈川

パネルディスカッション

怖いのは地震だけ？ 恐ろしい土砂災害～“いのち”を守るあなたの行動～

主催 国土交通省、神奈川県

【後援予定】内閣府、消防庁、文部科学省、厚生労働省、林野庁、全国知事会、全国市長会、全国町村会、NHK、(一社)日本新聞協会、(一社)日本民間放送連盟、(一社)全国治水砂防協会、(一財)砂防・地すべり技術センター、(一財)砂防フロンティア整備推進機構、(NPO)土砂災害防止広報センター、全国地すべりがけ崩れ対策協議会、(一社)斜面防災対策技術協会、(一社)建設広報協会、砂防ボランティア全国連絡協議会、(一社)神奈川県建設業協会、(一社)神奈川県測量設計業協会、神奈川県治水砂防協会、神奈川県町村会、神奈川県砂防ボランティア協会、(公財)神奈川県消防協会、神奈川県新聞社、tvk(テレビ神奈川)、J:COM湘南、FMヨコハマ、横須賀エフエム放送

日時

2019年 6月6日 木 13:00~17:00

一般参加入場無料

会場

よこすか芸術劇場(大劇場)

問合せ先

「全国の集い」運営委員会事務局(神奈川県砂防海岸課)
(電話) 045-210-6511

ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。

第37回 土砂災害防止「全国の集い」プログラム

本催事はCPD・CPDSの認定講習です

6月6日(木) 土砂災害防止「全国の集い」

連携行事 第20回 砂防ボランティア全国をつどい
(午前中) 神奈川県砂防工事施工技術等連絡会

ヨコスカ・ベイサイド・ポケット(小劇場)
横須賀市総合福祉会館5階ホール

- 12:00 ■開場(ドアオープン) / よこすか芸術劇場(大劇場)
■ポスターセッション「全国からのイチオシ土砂災害対策 事例報告」
- 13:00 ■開会式典(50分)
◎挨拶: 国土交通大臣、神奈川県知事、横須賀市長
◎土砂災害防止功労者表彰式
- 13:55 ■基調講演(60分)
『なぜ、自然災害の犠牲者は減らないのか?』
講演者 関谷 直也(東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター准教授)
- 14:55 (休憩20分)
■ポスターセッション「全国からのイチオシ土砂災害対策 事例報告」
- 15:15 ■パネルディスカッション(100分)
怖いのは地震だけ?
恐ろしい土砂災害～“いのち”を守るあなたの行動～
コーディネーター 松本 浩司(NHK解説委員)
パネリスト 蔭原 政徳(愛媛県松山市高浜地区自主防災連合会)
パネリスト 黒川恵美子(神奈川県三浦市城ヶ島区民)
パネリスト 藤田 正治(京都大学防災研究所教授)
パネリスト 峯村 徹哉(神奈川県砂防海岸課長)
客席出演 岡田 秀洋(和歌山県那智勝浦町教育長)
客席出演 大津 貴裕(神奈川県南足柄市前防災安全課長)
コメンテーター 栗原 淳一(国土交通省砂防部長)
- 16:55 ■閉会 挨拶: 神奈川県県土整備局長

18:00～19:30 意見交換会 メルキュールホテル横須賀

※出演者/プログラム名称等は予告なく変更となる場合があります。

■開催趣旨

近年、国内各地で激甚災害といわれる自然災害が多発しております。これらの災害を契機に、全国で「災害への備え」の重要性が認識され、特に東日本大震災以降、「防災」は時代のキーワードともなっています。しかしながら、警戒の対象は、「地震」や、「地震に伴い発生する津波」が主となっており、昨年の西日本を中心とする豪雨時に適切な行動が取れずに被災された状況を見ても、「土砂災害」に関する防災意識は低位のままであると推測されます。

神奈川県も過去には数多くの土砂災害を経験していますが、防災事業の展開により、近年は大規模な土砂災害は発生していないうえ、土砂災害は局所的、限定的であることから認知度が低く、結果、県民の土砂災害に関する記憶や意識は薄れている状況です。

自然災害の中で最も発生件数が多いのは、かけ崩れをはじめとする土砂災害であり、加えて、近年の気候変動により土砂災害が激甚化している状況からも、土砂災害から、自ら、そして大切な人の“いのち”を守るためには、地震災害における取組みと同様、被害を回避するための適切な行動が重要です。

今回の「全国の集い」は、“土砂災害からのちを守る”ための新たな出発点として、自然災害に対する人間の心理や神奈川県の土砂災害の危険性について再認識するとともに、全国からお越しの土砂災害体験者のみなさんや土砂災害・防災の専門家、さらには行政職員や地域のみなさんが集い、それぞれの教訓や知見を共有し、今後の土砂災害防止に向けた取り組みの方向性を導き出すことを目的として開催します。



ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

6月7日(金) 現地研修会

本催事はCPD・CPDSの認定講習です。

A 午前コース

8:45 汐入駅周辺出発 → 横須賀市吉倉町(吉倉町1丁目急傾斜地崩壊対策施設) → 三浦市城ヶ島(急傾斜地崩壊対策施設・津波避難階段) → 三崎漁港 → 11:30 三崎口駅 → 12:40 横須賀駅

B 1日コース

8:45 汐入駅周辺出発(車窓より)横須賀市内斜面地(急傾斜地崩壊対策施設) → 箱根町二ノ平(早雲山地すべり・須沢砂防堰堤) → 箱根町仙石原(大涌谷園地・大涌沢地すべり対策施設) → (昼食: 芦ノ湖畔) → 箱根関所 → 16:00 小田原駅 → 17:30 横須賀駅

※行程は変更になる場合があります。

三浦市城ヶ島
(急傾斜地崩壊対策施設・津波避難階段)



大涌谷(大涌沢地すべり)

参加申込み要領

◎参加をご希望のかたは、神奈川県砂防海岸課ホームページから電子申請していただくか、申込書をダウンロードしていただき、必要事項を記入のうえe-mail又はFAXでお申し込みください。

神奈川県砂防海岸課 Web サイト

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/jy2/evt/e6663253.html>

※または、「神奈川県砂防海岸課」で検索してください。



◎6月6日のメインプログラム(ポスターセッション、企画展示、開会式典、基調講演、パネルディスカッション)のみ参加する場合は無料です。なお、当日受付も可能ですが、受付の混雑防止のため、事前申し込みをおすすめします。

◎意見交換会、現場研修会に参加する場合、下記の費用が必要です。必ず事前にお申し込みください。

6月6日(木) 意見交換会 ¥6,500(消費税込)

6月7日(金) 現地研修会 午前コース ¥5,800(保険料、消費税込)

1日コース ¥7,500(昼食、保険料、消費税込)

◎申込書による宿泊の事前手配も可能です。

参加登録締め切り 2019年5月29日(水)

【お問い合わせ先】 第37回土砂災害防止「全国の集い」運営委員会事務局
(神奈川県砂防海岸課) 電話045-210-6511 担当:高山、丸山